

ビジネスセミナー

「石油ガス業界を取り巻く国際情勢

～大手石油会社とサービスカンパニー元幹部二人から見た今後の展開」

平成30(2018)年8月22日(水)2:00 pm ~3:30 pmに、United Wayのオーデトリウムを会場として、石油ガス業界のインサイダーである大手サービスカンパニー出身のJed DiPaolo氏と大手石油会社出身のPaul Massih氏による講演が行われましたので、その概要をご紹介します。

<DiPaolo氏の講演要旨>



Jed DiPaolo氏

ハリバートン在籍当時、ディック・チェイニー社長から、原油は需給バランスでなくポリティクスに左右される商品であることを学んだと言える。一例を挙げると2014年後半からの油価下落時、米国はリグ数が大幅に落ちたのに対しサウジは逆にリグ数を増加させており、これが国家やロイヤルファミリーの思惑で動くNOC(国営石油会社)の姿である。NOCは世界の原油確認埋蔵量の90%を支配し生産量の75%に関与しており、原油市場をコントロールしているのはShellやBPといったIOC(国際大手石油会社)ではなくNOCである。次にOPECは、これまで政治的意図により石油の供給量を調整してきたが、サウジ、UAE、クウェート、カタールといった勝ち組と、その他メンバーの間には断絶が生まれている。現在のOPECの存在感はロシアとの協力関係にも多分に支えられている。プーチン大統領はイランと友好な関係を維持し、シリアに軍事基地を設け、さらには自国の原油供給量を制限することでパワーバランスにおける存在感を強めている。対照的に米国は原油供給においてOPECと競合の関係にある。ひとつ言えることは、当面ロシアとの協調無しにOPECが原油価格を支配し続けることはできないだろうということだ。

<Massih氏の講演要旨>

人類はこれまでにない量の原油とガスを産出している。IEAの予測では人類によるエネルギー消費のピークは2035年から2040年に訪れ、現在の日量9,500万バレルから10,500万バレルに至り、その後は同水準にて推移し、その中でもガスがKing of Energyとしての地位を確立していくと見られている。もちろんガスに頼るのではなく、再生可能エネルギーや原子力など様々な種類のエネルギーを並行して利用する必要もあろうし、将来の世代によって現在発見されていない新しいエネルギーが発見されるかもしれない。例えば、最近パリの若者が大気中から回収したCO2を液体燃料に変換することに成功した。このような新エネルギーの登場は既存のプレイヤーにとって脅威であるとともにチャンスでもある。近年のデジタルテクノロジーの進化は、エネルギー産出コストや安全性に大きな影響を与えている。BPは、昨年ヒューストンからオマーンへの遠隔操作により3つの油井掘削に成功し



Paul Massih氏

た。こうした技術革新とそれに伴うコストダウンは今後一層進み、IOCの中にはテクノロジーの進化により全体の40%に及ぶエンジニアが数年後に不要になると予測するところもある。現在の石油ガス業界を取り巻く環境変化はまさにルネッサンスに例えられるほどであり、E&Pカンパニーは新たなテクノロジーへの積極的な投資を進め、エネルギー消費者へのサプライチェーンを広く担うTotal Energy Providerとなる道を模索している。

<質疑応答>

Q トランプ政権がオイル・ガス産業に与える影響は？

A 米国はこれまでもオイル・ガスを外交手段として利用してきた。それはトランプ政権の登場前後で何ら変わっていない。(Massih氏)

Q イランに対する制裁が解除された場合に、原油市場に与える影響は？

A 制裁解除はそこまでクリティカルな影響を与えないと考えている。個人的にはベネズエラの動向をより心配している。(DiPaolo氏)

Q EV(電気自動車)は今後どの程度のスピードで増加すると考えているか？また、石油ガス産業はEVの増加にどのように対応していくか？

A 2030年までの間にEVが60百万台も増加するという予測もあるが、この電源を担うオイル・ガスの需要も増えていこう。特にガスはLiquid Energyからガスへとエネルギー源が切り替わる流れの中でさらに産出量を伸ばしていくと予測している。(Massih氏)

(文責:JETRO ヒューストン)



<講師略歴>

Jed DiPaolo氏: 大手サービスカンパニー、ハリバートンでの26年間のキャリアにおいて様々な役職を歴任、後の副大統領ディック・チェイニー社長時代の右腕として北米、東南アジア、グローバル事業開発といった部門を統括した。ハリバートンを離れた後、M&Aや10数社の取締役に従事。エナジーセクターでの経験は41年に及ぶ。

Paul Massih氏: FLUOR、CHEVRON、SHELL、BPにおいてオペレーション、サプライチェーンマネジメント、グローバル集中購買、新規事業開発、プロジェクトマネジメントの要職を35年に渡り歴任し昨年12月にBPを引退。現在は複数企業の顧問を務める。

| | | | | |
|----|------------------|-------------------|---------------------|--------------------------------|
| 目次 | 1... ビジネスセミナー | 4... 宇宙セミナー | 7... 新オフィス紹介・補習校体験記 | 10... テキサス・メディカル最前線 |
| | 2... 商工会常任委員会議事録 | 5... 日本語クラス日本訪問報告 | 8... 旅行記 | 11... 各種告知 |
| | 3... 会員消息・会社紹介 | 6... データでみるヒューストン | 9... 駐妻日記・気にスポ | 12... 知っとな・Houston Walker・編集後記 |

会員限定

会員限定

ヒューストン日本商工会 会社紹介

Plateplus, Inc. 池内 恒太さん



左から2番目が池内さん

1. 会社の業務内容等について簡単にご説明ください。

Plateplus, Inc.社は、三菱商事が60%、双日が40%出資する鉄鋼総合商社であるメタルワンの100%子会社となります。2018年1月にメタルワンが穀物メジャーであるカーギル社の米国における鉄鋼ビジネス部門を買収し、Plateplus, Inc社として名前を改めた新会社です。業容と致しましては、ウッドランズに本社事務所を構えまして、ヒューストン工場を含む全米各地の7つの都市に工場を有し、熱延鋼板と呼ばれるコイル上の鉄鋼製品を鉄鋼メーカーから仕入、そのコイルを解いてレベリング加工した後に切断・板状にして需要家の皆様に販売するという鉄鋼製品の在庫・加工販売業を行っている会社となります。

2. ヒューストン/テキサス州の印象についてお聞かせください。

Plateplus, Inc.社の発足に伴いまして、シカゴ郊外からウッドランズへ

転勤して参りました。2002年～2009年迄の1度目の米国駐在期間の際にも、イリノイのみならずオハイオやノースカロライナにも駐在する機会がありましたが、今回初めてのテキサス/ヒューストン駐在となり、他の米国の場所との比較においても以下の点で違いがあると感じ始めております。

(1) アツい！

気温の高さ×湿度の高さで気候的に「アツい」のは今更言うまでもないかと思えます。また、気温の「アツさ」だけではなく、テキサス人のテキサス愛やテキサスプライドに関しても折に触れて「アツく」感じますし、フットボール他スポーツ等に代表されるスポーツ愛、色々な物事に対する情熱の「アツさ」に関しても他州との違いを感じます！

(2) Life is good!!

上記の情熱の「アツさ」に通じるところもありますが、豊かな自然と広大なスペースに囲まれ、地元愛と家族愛に満ち溢れながら、ピックアップトラックに乗り、レストランで美味しいものを思う存分食べながら、体格がどんどん大きくなることもさほど気にせずに人生を謳歌するテキサス人。色々困ったり思い悩んだ時、何をそんなに細かいことを自分は気にしていたのだろうか、その心のゆとり、大らかに助けられたことが多々あります…。(笑)

3. その他、個人的な関心事(趣味等)についてお聞かせください。

「スポーツ」という一言に集約されるかと思えます。スポーツ観戦が元々好きなこともあり、まさにヒューストンはその点において全くもって期待を裏切らない都市であると改めて感じております。又、上記のヒューストン/テキサスの特徴というところにも関連致しますが、中1(長女)と小5(長男)の二人の子供が各々所属する地元のスポーツチーム(長女はバレーボール、長男はサッカー)の試合を、週末に地元愛と家族愛に「アツい」ご近所の皆さんと一緒に観戦することも大きな楽しみの一つとなっています。又、自分自身に関してはやはりゴルフを外すことはできません。ヒューストン/テキサスの言い訳のできない恵まれたゴルフ環境下、過去10年以上更新のできていない自身のベストスコアを出すことを、ヒューストン駐在中の自身のノルマとしてぜひ精進したいと考えております。

2018年 第2回 宇宙セミナーの開催

金井宇宙飛行士によるミッション報告会

毎年、多くの商工会員の皆様にご参加いただいている宇宙セミナーを、今年も引き続き開催しています。今年2回目となる第2回宇宙セミナー2018を2018年8月18日(土)に開催致しました。

第2回の宇宙セミナー2018では、「ミッション報告会」と題して、昨年12月から今年6月までの168日間の国際宇宙ステーション(ISS)長期滞在ミッションを終えたばかりの金井宣茂(かないのりしげ)宇宙飛行士による講演会を開催致しました。

当日は天気にも恵まれ、会場となったヒューストン日本語補習校オーデトリウムには、小学3年生以上の児童・生徒と180名以上の商工会員および保護者のみなさまがお集まり下さいました。

講演ではまず、ロシアのソユーズロケットによる打上げの様子が紹介され、とても歴史が長く、信頼性の高いロケットであるため怖さは全く感じなかったことや、国際宇宙ステーションで先に滞在を開始していた3人の仲間に迎えられたことなどが紹介されました。参加者のみなさまは、ソユーズロケットによる打上げが思っていたよりも実際には穏やかであったことや、約8分という短い時間の間に宇宙まで到達してしまうという金井宇宙飛行士の説明に特に驚かれた様子でした。

その後、国際宇宙ステーションで金井宇宙飛行士が行ったミッションの一部をご紹介します。

一つ目として、高品質タンパク質結晶生成実験が紹介されました。この実験では、重力の影響が無い宇宙空間では、地上では作ることのできない高品質なタンパク質を作ることができ、それを地上に持ち帰って詳しく分析することで、新薬の開発を効率的に行うこと等に貢献していることが紹介されました。

二つ目として、アミロイド線維形成実験が紹介されました。アミロイド線維は、アルツハイマー病などの原因となることが知られており、その発症メカニズム解明や治療・予防に向けての重要な実験であることをご説明いたしました。

三つ目として、日本人宇宙飛行士として4人目の実施となった船外活動が紹介されました。ヒューストンにあるジョンソン宇宙センターの運用管制室から、星出彰彦宇宙飛行士による支援を受けながら、金井宇宙飛行士と同僚の宇宙飛行士が、国際宇宙ステーションのロボットアームの先端に取り付けられた大人の身体の大きさ程もある大型の部品の交換作業等を行いました。約6時間に及ぶ船外活動は、非常に体力を消耗する作業でした。特に、船外活動で着用する宇宙服は、宇宙空間で膨らませた風船のような状態であるため、腕を曲げたり、手を握ったりするだけでも、風船を変形させるような強い力が必要で、船外活動中は常に筋トレをしているような状態になるそうです。参加者のみなさんも大変興味深そうに聞かれていました。

四つ目にアメリカのドラゴン宇宙船のキャブチャを紹介いたしました。宇宙船が到着すると、普段は食べられないような新鮮な野菜や果物が届くので、クルーたちはいつもそれをとても楽しみにしているそうです。

次に小型衛星放出実験が紹介されました。この実験では一辺が10cm程しか

ないとても小さな衛星が「きぼう」のエアロックとロボットアームを用いて、パネによる押し出し機能を備えた装置から宇宙空間に放出される様子が紹介されました。この方法は、従来からあるロケットから直接放出する方式に比べ、打上げ環境を緩和できたり、コストを抑えたり、比較的短時間で衛星を作ることができたり、放出前に宇宙飛行士による動作確認や修理が行えたりするなどの大きな利点があるため、手軽な宇宙利用の機会として、近年に頻繁に行われるようになってきています。

また、今回はケニア、トルコ、コスタリカの海外機関が開発した衛星の放出も行っており、これまで宇宙利用の機会が少なかった国の宇宙利用促進に日本が貢献しています。衛星放出の際には、「きぼう」の運用管制室のある筑波宇宙センターにて、各国の要人や関係者が放出を見守りました。

その次に、アジア各国の学生さんが考案した宇宙での物理実験を、ISSの金井宇宙飛行士が実際に行う、アジアントライゼログの様子が紹介されました。自分たちで考えた宇宙実験がどのような結果になるか、「きぼう」の運用管制室から実験の様子を観察する学生さんの輝く目や笑顔には、我々JAXA職員もとても励まされました。

地上への帰還の際は、宇宙に行くときに比べると、大気へ突入する時や、パラシュートを開く時や、着陸する時など大きな衝撃がかかる事が多かったそうです。また、地上に着陸後、救助隊がカプセルのハッチを開けた時は、新鮮な空気がカプセル内に入ってくるのが分かり、地上に無事に帰って来たことを感じたそうです。帰還後は、ISSで行った運動の効果により、筋力の衰えはあまり感じなかったそうですが、バランス感覚は乱れており、目の前がいつもグルグル回っているような感じであったため、一人で立っているのが難しかったそうです。帰還後に45日間かけて筑波宇宙センターで実施されたリハビリの様子が紹介されました。宇宙から帰還した宇宙飛行士用に開発された特別なメニューをトレーナと共に実施したことで、今回の講演の時には、すっかり以前の状態に戻っていたそうです。

質問タイムでは、全ての質問に答えられないほどの数多くの方に挙手を頂きました。「宇宙ステーションから帰ってきてからまっすぐに立つことに慣れるのはどれくらいの時間がかかったか?」「船外活動をしている時にISSとつながっているロープは切れたりしないのか?」「ISSの中で上下どのように分かるのか?」などとても鋭いご質問を多数頂きました。

講演の最後には、金井飛行士と参加者のみなさまで集合写真を撮影しました。その写真を紹介します。

JAXAでは、今回講演を行った金井宣茂飛行士のISS長期滞在の結果を下記のホームページやツイッターでも紹介しています。また、「きぼう」日本実験棟を利用したいと考えている方のための、きぼう利用ネットワークのホームページやヒューストン駐在員事務所のFacebookページも開設しています。

またJAXAでは、9月11日に宇宙ステーション補給機「こうのとり」7号機の打上げを予定しています。「こうのとり」はISSに補給物資を運ぶための輸送手段として日本が開発した無人の宇宙船です。今回も約2か月間のミッションを予定しています。こうのとり7号機の特設サイトもぜひご覧いただき、今回も応援頂けますと幸いです。

(文責:JAXA)

金井飛行士の準備状況: <http://iss.jaxa.jp/astro/kanai/>
金井さんツイッター: @Astro_Kanai
きぼう利用ネットワーク: <http://iss.jaxa.jp/kiboexp/participation/community/>
ヒューストン駐在員事務所Facebook: <https://www.facebook.com/jaxaHouston/>
こうのとり7号機(HTV7)特設サイト: <http://fanfun.jaxa.jp/countdown/htv7/>



金井宇宙飛行士と参加者のみなさま (撮影者: 補習校卒業生 ブローガン アレックス)

クレメンツ高校交流プログラム訪日旅行



JBA Houston Foundationは、地域への貢献の一環として日本語プログラムの支援を行っています。今月号では、支援の対象となったシェリダン義美先生 (Fort Bend ISD Clements Highschool日本語教師) に訪日旅行の報告記事をご寄稿いただきました。

アメリカの高校で日本語を教えるに当たり度々考えさせられるのは、アメリカ人の生徒たちにとって、日本語を選択し、更に2年の必要条件以上に続けようと思うモチベーションとは何なのか？ということです。きっかけは、アニメが大きいかもしれませんが、続ける理由は、大学や将来の仕事なのではないかと感じています。そして、この数年間、中学校のオープンハウスなどへ積極的に出向き宣伝していますが、日本語を選択する生徒はなかなか増えていないのが現状です。

その理由として、中学で選択できる外国語のスペイン語やフランス語を高校でも継続することや、その選択には将来の職業に役立つ外国語を強く推す親の影響があると思います。また、公立高校での外国語の必要条件が2年である為それ以上続けようとする生徒が少ないこと、更に最近では外国語の選択肢にコンピュータ言語も含まれるようになったことも大きな原因になっていると考えており、教師のみでなく、政治的、財政的に大きな力が必要だと思っています。

そこで、一教師がまずできる事として、ここ数年、日本語に関心のある生徒を日本に連れて行き、また日本の生徒を受け入れ、ホームステイなどを通して日本人とコミュニケーションをとるなどの楽しい経験をさせることを実行してきました。そして、今年から、在ヒューストン日本国総領事館副領事にご紹介頂きました千葉市の高校と、交流プログラムが始められる運びとなりました。

この夏、クレメンツ高校からの一回目訪日、学校訪問、ホームステイを経験して、改めて感じましたのは、日本の市町村や学校側の英語教育に対する熱心さと、アメリカ側の日本語教育に対する熱心さには大きな温度差があるということです。日本の学校では、市のサポートがある外国語部門はほとんどが英語で、チームには交流プログラムのコーディネーターも設けられており、カナダ、アメリカ、オーストラリアとの交流がある事や、生徒たちが入学した時点で海外研修を予定しており、20人以上の生徒が毎年プログラムに参加している事等です。日本語教師一人で、毎年日本に行ける生徒も十人以下というアメリカの高校とは大きく異なると感じています。

第一回交流プログラムは、6月14日から6月27日までの2週間に亘って行われました。前半一週間強の訪問先は、京都、箱根、東京エリアで、観光と日本の歴史を学ぶことを目的とし、残り一週間弱は、千葉市での学校訪問とホームステイを通して日本語を集中的に学ぶことを目的としたものです。

以下に生徒達の感想を掻い摘んで、原文のまま記載致します。

6月16日：曇り

朝六時に起きて、友達と西本願寺に歩いて行きました。そして、バスに乗って金閣寺に行きました。とってもきれいだと思います。白蛇の像も見ました。次に西陣織センターに行きました。着物ショーを見たり、お土産に折り紙を買ったりしました。それから、二条城に行きました。きれいで面白い所だと思います。将軍の色々な部屋と絵を見ました。次に嵐山竹林とモンキーパークに行きました。昼ごはんはラーメンを食べました。竹林は不思議なところだと思います。きれいな写真を取りました。モンキーパークは山頂にあるから、きれいな景色を見ました。その後、錦市場に行きました。たくさんの店の中を歩きながら、小さいミルクティーを買いました。そして、晩ご飯に刺身とうどんを食べました。

6月17日：晴れ

朝、伏見稲荷神社に行きました。そこで祈り方を学びました。二礼二拍一礼です。そして山に登りました。たくさん階段があるからとても疲れまし

た。でも、山頂に登りながら、きれいな景色を見ました。次に奈良公園に行くと、可愛い鹿を見ました。そこで私たちは食べ物を鹿に上げました。とても楽しかったです。その後近くのお寺、東大寺と、神社、春日大社に行きました。そして神道と仏教を学びました。とても面白いと思いました。東大寺で大きい大仏を見ました。楽しかったです！



奈良公園

6月18日(曇り) 京都駅、熱海

今日とはとても怖い経験でした。京都駅で新幹線を待っている時、震度6弱の地震が発生しました。当初は新幹線の騒音だと思いました。そして電車は全部キャンセルになりました。私たちは五時間駅で待ちました。昼ごはんも駅で食べました。新幹線はとても速くて、静かだから好きです。二時間かかって新横浜駅に着きました。駅を出て、バスに乗って、ホテルに行きました。ホテルは海の近くで、伝統的で、きれいで、古めかしい部屋です。晩ご飯に浴衣を着ました。みんなの浴衣はとてもカッコいいですね。そして、会席料理を食べました。とてもきれいで、美味しいと思いました。その後、温泉に行きました。温泉は新しい経験だから少し怖いです。でも、他の日本人は親切です。その上外はきれいな景色です。温泉はとても熱かったけど、後でリラックスしました。面白い日だと思いました。

6月20日(雨) 東京エリア

今日私たちはバスで銀座地区に行きました。明治神宮では、雨でずぶ濡れになりました。バスでガイドさんは皇室と皇居について話しました。それから、私たちは元相撲力士の田代さんに会いに行きました。田代さんは相撲について話しました。たくさんのお話を学びました。その後バスで東京スカイツリーに行きました。伝統的なものから、近代的なものまで見れて、とても楽しかったです。夜、鶏肉ちゃんこ鍋を食べました。とても美味しかったです。



元力士の田代さんを囲んで

6月23日から学校訪問、ホームステイ始まる。

6月25日、千葉ポートタワーに行きました。その後、教育委員会の人たちに会いました。自己紹介したり、ヒューストンを紹介したりしました。ちょっと緊張しましたが、皆さんはとても親切だったから、プレゼンテーションはうまくできたと思います。その後質問に答えました。例えば、「将来に何をしたい」とか、「どうして日本語を勉強しますか」と聞かれました。ちょっと恥ずかしかったけど、面白い経験でした。そして、教育委員会と一緒に写真を撮りました。



左から3人目：遠藤明男稲毛高校校長、
4人目：中嶋のリ子千葉市教育委員会教育指導課長、
5人目：シェリダン先生

ホームステイについての生徒の感想一例；

ホストファミリーの家に帰りました。そこで、ホストマザーとカレーを作りました。でも、私は料理することができません。だから、ホストマザーは私にカレーの作り方を教えてくれました。その夜、私はホストファミリーのウクレレ音楽を聞きました。とってもきれいだと思います。

最後に、今後の日本人生徒の受け入れ、クレメンツ高校の訪日に向け、ヒューストン日本商工会様には、寛大なご寄付を頂戴しましたこと、心より感謝致します。

(文責：シェリダン義美)

データで見る ヒューストン(1)

2014年に連載して好評を得た「データでみるHouston」を4年ぶりに復活し、ヒューストン日系コミュニティーにとって重要なテーマをデータを使って考えてみます。第一回は日本人子女の通う現地校データをご紹介します。

アメリカの公立学校は地域の税金で地域ニーズに合わせて運営されています(テキサス州ではIndependent School District (ISD)と呼ばれる学区毎の運営)。そのため公立学校の教育水準、教育環境の違いが大きく、子供がお目当ての学校に通えるように居住場所を特定の学区内に選ぶことが普通に行われています。現地校選びにあたっては、通勤時間や賃貸物件の有無、家賃相場など教育以外の事情もあります。また教育についても、単純に教育水準の高さだけでなく、生徒の多様性などの教育環境、英語を母国語としない生徒へのESLプログラムや課外プログラムの充実等の違いもあります。ご家庭の事情、お子様の希望により、様々な要素の検討が必要とは思いますが、今回ご紹介する現地校データが、ご家族の居住地選び、お子様の現地校選びの参考になれば幸いです。

今回の「データでみるHouston」では、日本語補習校に在籍する生徒が多く通う現地校について、日本人生徒数推移、そして現地校と学区の教育水準と教育環境データについて、簡単に纏めてみました。

| School Districts | Katy | Spring Branch | Houston | Clear Creek | Fort Bend (Sugar Land) | Conroe (The Woodlands) | Cypress-Fairbanks |
|--------------------|--------|---------------|---------|-------------|------------------------|------------------------|-------------------|
| 生徒数(補習校在籍) | 155 | 94 | 82 | 55 | 21 | 16 | 13 |
| 前回調査時(2014年) | 71 | 73 | 46 | 48 | 10 | 0 | 2 |
| 【学区情報】 | | | | | | | |
| 学校数 | 59 | 39 | 274 | 43 | 72 | 53 | 82 |
| 生徒数(全体) | 75,231 | 35,016 | 215,408 | 41,679 | 73,750 | 59,489 | 114,633 |
| A schools | 48% | 21% | 15% | 12% | 26% | 30% | 20% |
| B schools | 22% | 21% | 18% | 63% | 32% | 38% | 43% |
| C schools | 25% | 8% | 20% | 23% | 15% | 23% | 31% |
| D schools | 5% | 31% | 22% | 2% | 19% | 8% | 6% |
| F schools | 0% | 21% | 25% | 0% | 7% | 2% | 1% |
| Asian | 15% | 6% | 4% | 10% | 26% | 4% | 9% |
| African American | 10% | 5% | 24% | 8% | 28% | 7% | 17% |
| Hispanic | 35% | 60% | 62% | 31% | 26% | 36% | 45% |
| White | 37% | 27% | 9% | 47% | 17% | 49% | 26% |
| Two or more races | 3% | 2% | 1% | 5% | 3% | 3% | 2% |
| Econ disadvantaged | 29% | 56% | 77% | 28% | 37% | 36% | 50% |

まず、学区毎の日本人生徒数ですが、日本人在住者の増加を反映して、全ての学区で増員していますが、ヒューストン郊外(特にKaty、Sugar Land、The Woodlands、Cypressエリア)での生徒数の増加には目を見張るものがあります。日系企業の進出先がヒューストン郊外にも広がっていること、郊外では新規住宅供給から条件の良い賃貸物件があること、また教育水準が高い学校があることなどが郊外での日本人生徒数の増加に繋がっていると考えられます。特にThe Woodlandsはトヨタ自動車米国本社を移転したダラス郊外のPlanoと並び“2018 Best Cities to Raise a Family in America”に取り上げられるなど全米でも注目されている都市です。テキサスでは公立学校の教育水準がAからF

のスケールでランキングされていますが、ランキングは主に標準テストにおいて学年レベルの理解力を達成した生徒の割合によって決まります。小学校では、65%以上の生徒の理解力達成でA、50%以上の達成でB、40%以上でC、30%以上でD、30%以下ではFとされています。テキサス州の公立学校のランキングはChildren At Risk (<http://childrenatrisk.org/education/>)によるランキングを引用しました。

| | 小学校: Elementary Schools | | | | | | | |
|--------------------|---|------------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------|------------------------------------|--------------------------------------|-----------------------------|--------------------------------|
| | Hazel S Pattison Elementary School (A+) | Bunker Hill Elementary School (A-) | Nottingham Elementary School (B-) | Roberts Elementary School (A+) | John F Ward Elementary School (B+) | Bonnie Holland Elementary School (A) | Bush Elementary School (A+) | Galatas Elementary School (A+) |
| 学区 | Katy | Spring Branch | Spring Branch | Houston | Clear Creek | Katy | Houston | Conroe (The Woodlands) |
| 生徒数(補習校在籍) | 39 | 24 | 23 | 20 | 19 | 17 | 14 | 7 |
| 前回調査時(2014年) | 14 | 10 | 14 | 16 | 15 | 5 | 8 | 0 |
| 【学校情報】 | | | | | | | | |
| 読解能力 | 77% | 69% | 52% | 78% | 61% | 76% | 75% | 88% |
| 数学的思考力 | 85% | 76% | 53% | 84% | 65% | 76% | 88% | 90% |
| Asian | 30% | 20% | 8% | 37% | 14% | 38% | 40% | 10% |
| African America | 5% | 2% | 16% | 7% | 8% | 7% | 8% | 1% |
| Hispanic | 14% | 16% | 24% | 13% | 27% | 19% | 22% | 18% |
| White | 49% | 58% | 48% | 36% | 43% | 33% | 27% | 66% |
| Two or more races | 2% | 4% | 4% | 6% | 7% | 3% | 2% | 5% |
| Econ disadvantaged | 9% | 7% | 38% | 13% | 26% | 9% | 15% | 2% |

次に学校毎の日本人生徒数を見てみます。まず小学校ですがHoustonのRoberts校、Spring BranchのNottingham校が以前から日本人生徒が多く通う学校でしたが、ここに来てKatyのPattison校とBonnie Holland校の人数が大幅に増えて、Pattison校が最も多くの日本人が通う小学校となりました。日本人生徒はAランクもしくはBランクの学校に集中しており、教育水準が高い学校が好まれる傾向に変化はありません。

| | 中学校: Middle Schools | | | 高校: High Schools | | |
|--------------------|---------------------|---------------------------------|------------------------------|------------------------------|----------------------------|-------------------------|
| | Memorial Middle (A) | Garland Mcmeans Junior High (A) | Cinco Ranch Junior High (A-) | Seven Lakes High School (A+) | Stratford High School (B-) | Taylor High School (A-) |
| 学区 | Spring Branch | Katy | Katy | Katy | Spring Branch | Katy |
| 生徒数(補習校在籍) | 18 | 14 | 8 | 5 | 5 | 4 |
| 前回調査時(2014年) | 12 | 7 | 4 | 3 | 16 | 4 |
| 【学校情報】 | | | | | | |
| 読解能力 | 73% | 67% | 61% | 87% | 61% | 75% |
| 数学的思考力 | 82% | 74% | 65% | 83% | 39% | 67% |
| Asian | 21% | 24% | 17% | 26% | 8% | 16% |
| African America | 1% | 6% | 8% | 7% | 11% | 8% |
| Hispanic | 12% | 21% | 28% | 24% | 27% | 24% |
| White | 63% | 46% | 43% | 41% | 52% | 48% |
| Two or more races | 3% | 3% | 4% | 3% | 2% | 3% |
| Econ disadvantaged | 5% | 14% | 17% | 7% | 26% | 20% |

中学、高等学校も教育水準が高い学校が好まれる傾向が鮮明です。

なお日本人生徒数のデータは、補習校に在籍する生徒の保護者の方々に任意で情報提供頂いた情報に基づくもので、未回答の方も多いため、全ての日本人生徒を把握したものではないことをご理解頂き、あくまで参考情報としてご覧下さい。

現地校につきより詳しい情報をご覧になりたい場合はヒューストン日本語補習校ホームページ (<https://www.jeihouston.org/>) の現地情報をご参照下さい。また、本レポートには、<http://projects.houstonchronicle.com/schoolreportcard/>からの情報を引用させていただきました。情報サイトとして、<https://www.niche.com/>、<https://www.greatschools.org/>もお勧めです。

(文責: ガルフストリーム編集委員 後藤理成)
(Sumitomo Corporation of Americas)

商工会・補習校事務局/三水会センター図書館移転オープン

去る2018年8月8日、9日に引っ越しが終了し、8月18日から図書館を再開致しました。利用者の皆様からは、「広くなった」「綺麗になった」との感想をいただいております。開館時間は、従来と同じく右記のとおりです。ビルの後方出入口が図書館に近く、スロープもあるので便利です。また、三水会センターでは、図書の貸出以外にも就学前のお子様を対象としたピーカンキッズの活動も行われています（日程は11ページをご参照ください）ので、お気軽にお越しください。

新住所：

Ashford Crossing II, 1880 S. Dairy Ashford, Suite 170, Houston, TX 77077
（同じ住所のビルが隣にありますが、三水会センターは6階建てビルの1階です。正面はWhittington Driveに面しています。）

Tel：281-493-1512 Email: sansuikai@jbahouston.org（変更なし）

開館時間：火曜～金曜 9:30am～12:00pm 1:00pm～5:00pm

土曜 9:00am～12:00pm 1:00pm～5:00pm

ウェブサイト：<https://www.jbahouston.org/>



ヒューストン 日本語補習校 教員 募集中

Q+A

リッテンマイヤー美智子先生

勤務年数：12年

ビザの種類：グリーンカード

今年で46年目を迎えるヒューストン日本語補習校では、今後児童生徒の増加が見込まれるため、現在教員を募集中です。

現場の教員の方に登場していただき、職場としての補習校について、教員の立場からの体験や思いをお伝えしてまいります。

これを読んで、ひとりでも多くの魅力ある先生が仲間に加わってくだされば幸いです。第17回目は、リッテンマイヤー先生にお聞きしました。

Q. 補習校に勤められたきっかけは何ですか？



A. 2006年 ロサンゼルスよりヒューストンに引っ越ししてきました。ヒューストンについての知識も乏しかった中、補習校の教員募集を目にし「子供が好きで、教えることが好きな人」と書かれた募集要項に勇気づけられ、新しい土地で新しいことに挑戦したいと思い教員に応募しました。自分の子どもに日本語学習を続けさせるためにも一緒に頑張りたいと思ったからです。

Q. どのような教員を目指していますか？

A. 子供と同じ目線に立って考えられる教師でありたいと思っています。

Q. 現在何を教えていらっしゃいますか？

A. 小学校3年生 国語、算数、社会の3教科を教えています。

Q. 補習校勤務を始めて、期待通りだったことと意外だったことは何ですか？

A. 子どもたちの日々の成長を実感しながら一緒に学べること、海外生活をする中で日本語を維持するための日本語学習の大切さをより深く理解できたこと。意外だったことは特にありませんでした。

Q. 補習校での、教員としてのやりがいや喜びを感じた経験を教えてください。

A. 教えた子どもたちが高校生になってボランティアとし

て後輩の子どもたちのサポートにクラスに来てくれるようになったことがとても大きな喜びです。補習校の先輩として自分たちの体験をもとに小学生に接してくれている姿に頼もしさを感じると共に教えることの大きな励みとやりがいにつながっています。

Q. 補習校で、大変だったことを教えてください。また、それをどのようにして乗り越えましたか？

A. 週1回という限られた時間の中で、効果的に効率よくそれぞれの教科の課題を教えるための準備や時間の調整がたいへんです。いろいろな悩みや問題、課題については、校長先生や先輩教員のみなさんからの指導や助言、同僚の先生方との体験談などを伺いつつ今も試行錯誤しながら取り組んでいます。

Q.これから応募される方へのメッセージをお願いします。

A. 子どもたちのパワーと成長を実感しながら、一諸に学び成長していける仕事です。



旅行記

Circuit of the Americas



サーキット場入口

ヒューストンから車で2時間半。Austinのダウンタウン手前にF1サーキット場があります。鈴鹿サーキットでのレースが終わって約10日後に、今年はこちらでレースが開催されます。今年、10月19日(金)～21日(日)の日程で、コンサートは週末のみです。

これまでF1を観戦する機会がなかったので、一ヶ月前にツアー(\$25)にも参加しました。レースが開催されていない週末に、ツアーバスで案内してくれます。レースの準備などの作業している人やコースを走っている車を見たり、VIPルームやピットインにも実際に歩いて入ることができ、気分が盛り上がりました。何より展望台からコース全体を見渡せるのも良かったです。(ツアーのスケジュールはレース状況によりキャンセルになる場合もあります。)

今回のチケットは、メインスタンド最前列でのコンサート付きを購入。指定席は、メインスタンドシートやコーナーシートなど、レースの見所によって料金が変わります。また、芝生エリアには指定席はなく、好きな場所を転々としながらレースを見ることができ開放感があります。私は、メインスタンドで迫力あるサウンドを楽しんだ後、芝生エリアを散歩しながら観戦しました。思ったより人は少なかったです。やはり、メインはコンサートでしょうか。これまでElton John, Taylor Swiftなど続き、今年 Bruno Mars(土曜)とBritney Spears(日曜)です。

コンサート付きなのでお得感がありますが、駐車場は別料金で、サーキット内駐車場は\$100以上。しかも早めに売り切れます。私は、呼び込みしていたバイク修理屋の敷地へ\$20で停めました。他のイベント時もそうだったので、イベント会場の周りにあるテナントや個人宅は、駐車場として呼び込みが沢山です。それを上手く利用するのも良いかもしれません。(念の為、クローズ時間の確認を忘れずに。)それ以外の手段は、Austinダウンタウンからのシャトルバスを利用することも可能ですが、最終バスは、コンサート終了前だったと思います。

土曜のスケジュール(2016年時)は、F1予選とMASTERS HISTORIC RACING(昔使用された車)、PORSCHE MOBIL 1 SUPERCUP(ポルシェのレース)、サイン会などがありました。MASTERS HISTORIC RACINGでは日本選手(久保田 克昭)が優勝し、日本の国歌が流れていました。そして、レースが全て終わるとコンサート会場への移動が始まります。

さて、今回一番楽しみにしていたTaylor Swiftの野外コンサート。会場へは、別途セキュリティゲートが設けられ、再度チケットを提示する必要が

あります。おそらく、コンサートだけ見に来ている人の方が多く、ゲートへ到着するのに1時間以上かかりました。不安だったのは、F1チケットを印刷するとConcert included と表示されなかったこと。対策として、Webから購入した際の日付入りConcert includedと記載された画面の方を提示しました。外からの入場についてはわかりませんが、レース場からはコンサート付きかをチェックするだけでした。

コンサート会場は、座席はなく芝生に座って見るため、ピクニックシートで場所を確保し、会場内のフードトラックで食事を調達しました。アウトドアチェアを持参している人もいました。ステージ手前には、アップグレードエリア(別料金)があり、仕切られた近いエリアから立ち見できますが、includedチケットでも充分満喫できます。やはり前方から埋まっていきますので、前方で見たい場合は、セキュリティゲートへのルートを予め確認しておいた方が良いでしょう。

コンサートは、予定より1時間程遅れて日が暮れてから始まりました。日が暮れると足元も暗く、人混みで迷子になるほどです。昼間は暑く屋根がない座席がほとんどで、夕方からは長袖パーカーが必要なほど肌寒くなりますので、帽子や上着を持参することをお勧めします。

尚、当日のスケジュールおよび持ち込み等につきましては、事前にご確認ください。

Circuit of the Americas Official Site: <http://www.circuitoftheamericas.com/>
Schedule: <https://cotaexperiences.com/fl-race-weekend-event-schedule>
Circuit of the Americas Tour: <https://www.ticketmaster.com/Circuit-of-The-Americas-tickets-Austin/venue/476041>

(文責:ガルフストリーム編集委員 彦坂 邦子)



最前列からの眺め



コンサートが始まる前の様子



最前列は暑いので日陰で食事



芝生席からの眺め



コンサートが始まると立ち見になります

駐妻のヒューストン日記

第168回 向井 こずえ さん

4年前の今頃、予定通りに渡米できるのか否か、私は実家でビザの発行を待っていました。主人は既に4月にヒューストンに赴任しており、息子と私は息子の小学校の1学期終了後、8月上旬にヒューストンに渡米する予定で準備を進めていました。当時は兵庫県西宮市に居住していたので、ビザの手続きは駐大阪・神戸米国総領事館にて行っていました。しかしその頃、手続き中の領事館のシステムに不具合が発生し、復旧の目途もたない為、私達の手続きは東京の大使館で行うことになりました。ビザ取得の面接は予約の取直しからのスタートとなり、関西方面の領事館の手続き等も東京に集中したので、面接の日程がなかなか決まらずにヒヤヒヤしながら連絡を待っていました。幸いにもビザは渡米10日程前に発行されましたが、航空券の変更はお盆の時期で難しかったので、息子の現地校にギリギリ間に合うよう予約していた航空券のままで出発を待っていました。

ビザも発行され、あとは出発を待つのみとなった出発3日前、主人から電話がありました。要件は「4歳未満に受けた予防接種は無効だから、三種混合を受けてきて。受けたら、その証明書をファックスして。」と。主人の赴任後、現地校に入るために必要な予防接種は、かかりつけの小児科医と計画的に実施し完了したと思っていたのでかなり動揺しました。さらに動揺に追い打ちをかけたのが、小児科に電話で問合せをすると「日本で規定の予防接種は完了しているので、当院では実施できません。」と

いう回答ばかり。4〜5病院目によつと実施してくれる病院が見つかり、渡米できたのは現地校が始まる2日前でした。

息子は渡米後3日目にして同じ学年には日本人のいない現地校へ入学し、親としては心配でしたが、親の思いとは裏腹に毎日楽しく登校していました。しかし9月も半ばを過ぎたある日、迎えに行くと息子が半泣き状態で学校から出てきました。理由を聞くと「予防接種が足りないから、全部打たないと学校に来ちゃダメって言われた。」ということでした。息子が学校から受取った手紙を持っていたので、家に帰って母子手帳とすり合わせをすると、全部打っている！手紙の内容はMMR(三種混合)が不足とのこと。日本ではMとMRに分けて実施されていました。翌朝、母子手帳を持ってその旨をスクールナースに伝えに行く「テキサス州法では、MMRでないとダメなの。」私は母子手帳を見せて「MとMRを打っているから同じでしょ。」と説明するもナースは「もう一度言うけど、テキサス州法ではMMRでないとダメなのよ。予約は直ぐに取れないだろうから、打ってこれればいいの。打ったら用紙を提出してね。」と押し切られ、何も言い返せませんでした。短期間にMMRを2回も打って、息子の体に危害が及ばないか心配だったけれど、打たないことには学校に通えないので、仕方なくテキサス州法に従いMMRを打ってもらいました。

そして私はもう一度テキサス州法に泣かされました。日本では交通の便の良い所に住んでいたため、私は自動車運転免許を保持していませんでした。主人のヒューストン駐在が決まり、最初に準備に取り掛かったことが、日本での自動車運転免許の取得です。いきなりアメリカでの取得という方法もありましたが、到着後、直ぐに運転をしなけれ

ばならないことから、まず、日本で取得することにしました。日本で免許取得後は左右が混乱することがないように、一度も運転することもなくヒューストンにきました。ヒューストンに来て道路の車線が多いこと、スピードが速い、すぐに割り込む、ほぼ前進駐車等、驚くことがいっぱい、重い腰を上げてテキサス州の運転免許取得の手続きに行ったのは、渡米後半年程経った頃でした。筆記は無事に1回でクリアし、迎えた実技。縦列駐車も完了し、路上に出られるはずが、教官に免許センターに戻るよう指示されました。教官は駐車するよう指示を出し、そして私の方を向いて、「テキサス州法ではシートベルトは完全に駐車してからでないと、外してはいけないの。覚えておいて。次の実技試験の予約を取るように。」と言い残して車を降りていきました。日本で習った通りにシートベルトをはずして、窓を開け、目視してハンドルを切るという手順でやったら不合格。次の実技試験の予約を取るのに1時間待ち、さらに試験は1か月後。二度目の試験では「あなたの運転技術は素晴らしい」とお褒めの言葉を頂きましたが、テキサス州法に泣かされた1年目でした。

今年、最高気温の記録を塗り替えた日本から一時帰国を終えヒューストンに戻って来た際に、テキサス州法に泣かされた過去はあるけれども、私はTexas Loveだと気が付きました。それは自然が豊かで広々とした空間だったり、人々の温かさ、おおらかさだったり、TexanがTexas Loveなところかもしれせん。



気にスポ!

#2



正面入口



プールのバー

今回はダラスにある韓国系のスパ施設、「King Spa & Sauna」をご紹介します。「韓国系」と書きましたが、日本のスーパー銭湯にとってもよく似た施設です。料金は通常大人1人45ドルなのですが、HPからe-COUPONを印刷していくと24ドルに割引されるので、ぜひ利用することをオススメします!

まず気になる浴場ですが、こちらは日本と同様、男女別で完全脱衣での利用です。欧米系の方々には人前で裸になることに抵抗があるのでは...と思いき、利用客のほとんどはアジア系だと想像して行ったのですが、意外にもそんなことはなく、欧米系の方々も普通に裸で歩き回っていました!浴場内では、こちらも日本と同様、まず洗い場で体を洗ってから湯船に浸かります。湯船は熱め、ややぬるめ、ぬるめの3種類があり、個人的には2番目のややぬるめが丁度よかったです。その他、サウナ、水風呂、韓国式の垢すりのサービスもありました。

男女共用のエリアでは受付の際にもらえる館内着を着用します。数種類のサウナや岩盤浴、フードコート、休憩所、さらにはシアターと目白押しなので、お風呂から出た後もたっぷり楽しめます。ロッカーキーに清算用のバーコードが付いているので、フードコートなど別料金が発生する場合でも財布を持たなくていいのはとても楽でした。

また、この施設にはバー付きの室内プールも付いているので、プールを楽しみながらアルコール...という優雅な過ごし方もできます。バーを利用したい場合は、受付でIDを提示して写真の赤バンドを付けてもらう必要があるのでお忘れなく。プールはバーやジャグジーがあるエリアと、キッズ用に浅いプールやウォータースライダーがあるエリアに分かれているので、お子様連れでも楽しめるかと思えます。キッズエリアのウォータースライダーは大人でも十分楽しめました!(恥ずかしながら、キッズに混ざって試してみました(笑))

お風呂にサウナにプールに...と、1日中いても飽きないくらい盛りだくさんなこの施設!ダラスを訪れた際には、日頃の疲れを癒しに一度足を運んでみてはいかがでしょうか?

【公式HP】<http://www.kingspa.com/dallas/>

(文責:ガルフ編集委員 五十木希実)



ロッカーキーとバー用の赤バンド



このページでは医療の最前線でご活躍されているメディカルセンターのドクターにリレー方式でご登場頂き、健康と医療についてお話しを頂きます。

前回の高橋秀聡先生から乳腺科がご専門の岩瀬俊明先生にバトンが移りました。

第167回

体組成、気にしていますか？

医師(現MD アンダーソンがんセンター 乳腺腫瘍科 博士研究員)
岩瀬 俊明

初めまして、千葉大学医学部附属病院 プレストセンターから日本対がん協会のリレーフォーライフ マイオンコロジードリーム奨学医制度により、現在MD アンダーソンがんセンター 乳腺腫瘍科にて研究留学をしています岩瀬俊明と申します。皆さんもご存知の通り、テキサスの食べ物はどれもテキサスサイズでお肉も美味しく、また車社会による運動不足からついついこちらに来て体重が増えてしまった、という方も多いのではないのでしょうか？そういう私も、もれなくこちらに来て順調に体重が増えつつあり、日増しに体のなまりを自覚しています。アメリカでは以前から肥満人口の増加が大きな問題となっており、肥満に関する研究が領域を問わず盛んに行われています。今回は肥満の話題から一歩進めて、私が今まで研究の主なテーマにしてきました、体組成とがんとの関係をご紹介します。

1. 健康な肥満って？

世界保健機関によると、Body Mass Index (体重[kg]を身長[m]の二乗で割ったもの)で25以上が体重増加、30以上で肥満と定義されています。基本的に日本人は欧米人と比較してBMIが30以上の肥満にあたる方はとても少ないのですが、油断はできません。なぜならBMIが高くても代謝機能が正常な人がいたり、逆にBMIが正常～やや高めくらいなのに代謝異常を来す人がいたり、身長と体重だけで計算されるBMIだけでは肥満の指標として不十分な事が知られているからです。それらの現象は一見不可思議な現象なので“Obesity Paradox”と言われ、肥満の研究者の注目を集めてきました。近年、Obesity Paradoxの原因として、同じBMIでも各個人で内臓脂肪、皮下脂肪や筋肉の割合である、体組成 (Body Composition) の違いが重要であることが分かってきました。例えば、BMIが高めでも体組成のバランスがとれている人は正常な代謝機能をキープ出来ている可能性があり、そのような人は肥満だけど健康？ということで“Healthy Obesity”と呼ばれています。

2. 体組成 (= Body Composition) とは？

“体組成”とはあまりなじみのない言葉かもしれませんが、身体の脂肪の分布や筋肉量、さらに広く言えば骨の量のバランスを意味します。皆さんも一度は電器屋さんで体組成計を使って内臓脂肪量を測定した経験があるかと思いますが、家庭で測定する体組成計は、微弱な電気を流し、筋肉や脂肪の電気の通しやすさの違いを利用して体組成を計算する、インピーダンス法を用いています。現在はインピーダンス法に加え、DEXA、超音波、CTやMRIなどの画像検査を駆使して詳細に体組成を計測することが可能となっています。体組成とがんの関係は日本でもあまり議論されていませんが、肥満先進国、予防医学先進国のアメリカでは大変ホットな話題で、国立がん研究所がテーマを体組成とがんだけに絞ってワークショップを開催するほど力を入れており、新たな学問領域として注目されています。特に女性は閉経を機にホルモンバランスの変化によって体組成が大きく変化する事が知られています。また、乳がんや婦人科がんにかかる年齢もちょうどその時期に一致するため、ライフサイクルに伴う体組成の変化に注意する必要があります。

3. 内臓型肥満とがんのリスク

肥満は脂肪の付き方によって、腰から下半身に皮下脂肪が多い、女性によく見られる洋ナシ型肥満と上腹部に内臓脂肪が多い、男性によく見られるリンゴ型肥満に分けることができます。一般的にリンゴ型肥満は内臓脂肪量が多く、メタボリックシンドローム(高血圧、高脂血症、糖尿病など)のリス

クとされています。女性は閉経による女性ホルモンの減少、また生活習慣の変化から50歳から60歳代にかけて洋ナシ形からリンゴ型に変化しやすく、内臓型肥満に伴う病気のリスクが上昇するために注意が必要です。内臓脂肪はメタボリックシンドロームの他にも乳がんを含むがんの発症に深く関係していることが分かっています。内臓型脂肪によるがん進展の仕組みは各種あるのですが、中心的な役割を担っているのは慢性炎症です。もともと内臓脂肪は皮下脂肪と比較して、より炎症を起こす物質を産生する能力が高く、肥満になるとその能力が一層発揮されます。“炎症”と聞くとケガやヤケドをした時に患部が腫れたり、肺炎等の病気で熱が出たりすることをイメージされる方が多いと思いますが、内臓型肥満が起こす炎症はそれらに比べてとても程度の弱いものです。ですが程度はマイルドでも慢性的に続く炎症はDNAを傷つけたり、がんの増殖する因子の産生を促進したりして、がんが発症・増殖しやすい下地を作ります。また不幸にもがんが発生した後も、がんが他の臓器に転移しやすくする事が知られています。

4. その他の体組成

内臓型肥満以外にも気を付けたい体組成パターンとして、筋肉量の減少があります。筋肉量が減少してしまった状態はサルコペニア (Sarco = 筋肉 penia = 減少)と名前が付けられており、年齢を重ねてサルコペニアが進行すると活動度が低下し、日常生活に支障をきたす場合があります。サルコペニアと乳がんの発症との関連は明らかではありませんが、乳がんを治療中の患者さんはサルコペニアを合併すると予後が低下する事が分かっており、注意が必要です。さらに近年ではサルコペニアと肥満とを合併したサルコペニア肥満 (Sarcopenic Obesity) という新しい概念が注目されており、内臓脂肪と筋肉量の両方を考慮した適正な体組成のバランスを保つことが勧められています。

5. さいごに

ライフサイクルの中で体組成がある程度変化していくことは自然な事です。望ましくない体組成の変化を隠れたリスクとして自覚して、変化を最小限に保つことは大事なことです。残念ながら体組成を正常に戻す特效薬はありませんが、日々のエクササイズや食事気に気をつけることで適正な体組成を保つことは可能です。アメリカの中でも特にテキサスは車社会で、つい運動がおろそかになってしまっていますが、できる範囲で意識して体を動かし、バランスの取れた食事をとることで皆さんが適切な体組成を保ちながら健康的な生活を送られることを願っております。



ニューメキシコにあるUFO博物館の前の店で見つけたエイリアンドーナツ。体組成に悪いと知りつつ、たまにはドーナツなどのアメリカンな食べ物をつい食べたくなります。

次回は血液内科がご専門で現在MDアンダーソンに研究留学されている西田有毅先生です。西田先生とはこちらに来られた時から親しくさせていただいています。とても研究に情熱を持ってらっしゃる先生ですが、同時に爽やかで話しやすく、魅力にあふれる先生です。よろしくお祈りします。

ピーカンキッズ 今後の開催予定

<あそぼーかい>

10月5日(金) 10時30分～
10月6日(土) 9時30分～
11月9日(金) 10時30分～
11月10日(土) 9時30分～

<読み聞かせの会>

10月13日(土) 9時30分～三歳以上のお子様向け
10時00分～三歳以下のお子様向け
11月2日(金) 10時30分～三歳以下のお子様向け

最新情報は、三水会センター内、日本語補習校内のポスター、またはコミュニティーサイトのヒューストンナビ<hounavi.us>でご確認いただけます。

*変更がある場合もございます。上記の各最新情報をご確認ください。

*スタッフは随時募集中です。ご興味をお持ちの方やお問い合わせは、次のアドレスまでご連絡ください。お待ちしております。

あそぼーかい mama.asobokai@gmail.com

読み聞かせの会 houstonyomikase@yahoo.co.jp

講演会「米国訴訟裁判・仲裁裁定

～プロセスの理解と勝訴への戦略～仮定訴訟ケーススタディ

(主催:ヒューストン日本商工会・JETROヒューストン)

米国での訴訟システムは日本のシステムと大きく異なる点がいくつかあり、日本企業にとっては米国での訴訟となると戸惑うことも少なくありません。95%のケースは裁判の前に解決し、一部のみが実際の裁判や仲裁裁判に持ち込まれます。また、最近では裁判の代わりに仲裁裁定がめざましい勢いで増えています。本講演会では債権回収のケーススタディや日系企業に対する判例も含め、複雑な米国訴訟を分かりやすく説明します。民事法廷での弁護士経験が豊富な北川弁護士より、日本企業が米国での民事訴訟で勝つ秘策を解説します。米国で訴訟を避けるための予防策やリスク管理の仕方等も含めて、日系企業の米国でのビジネスに大いに役立てていただけるものと考えております。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日時: 2018年10月25日(木)2:00 pm～4:00 pm(1:30pm受付開始)

会場: United Way Community Resource Center オーデトリウム
50 Waugh Drive, Houston, TX 77007
<https://www.unitedwayhouston.org/>

主催: ヒューストン日本商工会、JETROヒューストン

講師: 北川&イバート法律事務所 弁護士 北川リサ美智子様
カリフォルニア州、テキサス州、ジョージア州、ニューヨーク州弁護士 1979年に南カリフォルニア大学商学部卒、その後ロヨラ大学法学博士(1982年)、東京大学研修(1981年)、京都大学法学修士(1986年、アメリカ人弁護士として3番目)。大手国際法律事務所勤務後、1993年に北川&イバート法律事務所を開設して現在に至る。経験専門技術、道徳性においては全米AV Preeminent Martindale Hubbell Rated、米国弁護士協会会員、米国連邦最高裁判所認定弁護士。

定員: 50名

お問い合わせ先: ヒューストン日本商工会事務局 Tel. (281) 493-1512 Email: sansuikai@jbahouston.org

ショーイングジャパン

七五三写真撮影会のお知らせ

暑さが和らぐようになり、様々な秋の催しが楽しめるこの時期、恒例の七五三写真撮影会を開催いたします。会場にて晴れ着姿のお子様の記念写真をご家庭のカメラで撮影いただくことが出来ます。みなさまのご参加をお待ちしております。

なお、参加費は、ショーイングジャパンの活動費とさせていただきます。

日時: 11月3日(土) 9時30分～15時15分
11月10日(土) 10時～15時15分
両日とも予約制

場所: 三水会センター

お申し込み方法、予約の受付期間や参加費など詳細につきましては、9月の下旬にSJのホームページ<http://showingjapan.wordpress.com/>にてご案内いたします。

お問い合わせ: showingjapan2@outlook.jp



ヒューストン日米協会創立50周年記念Gala

(主催:ヒューストン日米協会)

1968年以来、ヒューストン日米協会(JASH)は、ヒューストン地域における日本とアメリカの絆がより深く強固なものとなるよう活動を行って参りました。そしてヒューストン日本商工会に続き、今年2018年に創立50周年を迎えることが出来ました。JASH創立以来のヒューストン日本商工会、そして貴会員の皆様からの継続的なご支援とご協力に心より感謝申し上げます。

この記念の年を是非多くの皆様と共に祝いさせて頂きたく、11月3日(土)に創立50周年記念GalaとサイレントオークションをRiver Oaks Country Clubで開催致します。

これまでJASHのGalaには、テキサス州知事、テキサス州選出の国会議員、著名な日米企業のトップ、さらに元国連大使の小和田恒氏(1996年)、George H.W. Bush第41代アメリカ大統領ご夫妻(1998年)など、日米の政治、経済、文化の交流や発展に多大な貢献をされた方々にご参加頂きました。

今回の創立50周年記念Galaでは、J. Thomas Schieffer元駐日アメリカ大使ご夫妻、杉山晋輔駐米日本大使ご夫妻をお迎えし、創立50周年を記念して設けられた第1回J. Thomas Schieffer Leadership Award(トーマス・シーファー・リーダーシップ賞)が前駐米日本大使の佐々江賢一郎氏と信子夫人に、さらに第1回Houston - Japan Friendship Award(ヒューストン-日本友好賞)が著名なビジネスマンであり、市民リーダーであるMarc Watts氏(The Friedkin Group CEO, Greater Houston Partnership 会長)に授与されます。

JASHはこれからも教育、ビジネス、文化事業等を充実させ、ヒューストン日本商工

会と密に連携を図り、ヒューストン地域での日本とアメリカの絆をさらに深め、そして発展させるための活動を続けて参ります。

ご多忙中、誠に恐縮でございますが、ヒューストン日米協会創立50周年記念Galaへのご支援とご協力、そしてご参加を心よりお願い申し上げます。

[ヒューストン日米協会創立50周年記念Gala]

日時:11月3日(土) 午後6時～

場所:River Oaks Country Club

ドレスコード:Black Tie or Business Attire

Gala詳細・お申し込み:ヒューストン日米協会HP(www.jas-hou.org)

お問い合わせ:pybrown@jas-hou.org または713-963-0121

(文責:ヒューストン日米協会)



George H.W. Bush第41代アメリカ大統領と新井清吾JASH会長(1998年)



前駐米日本大使の佐々江賢一郎氏・信子夫人

By Kumiko



Houston Walker

■Sep.29
Oktoberfest Houston @ The Water Works at Buffalo Bayou (105 Sabine St. Houston, TX 77007)
 世界各国で開催されているドイツビールのお祭り、オクトーバーフェストがヒューストンにて開催。日中に公園で音楽を聴きながらドイツビールや料理が堪能出来、お酒好きには至福の時間になるはず。
 入場料:\$25 (前売り) /\$30(当日券)
<http://www.oktoberfesthouston.com/>

■Sep.29
Taylor Swift Reputation Tour @ NRG Stadium (NRG Pkwy Houston, TX 77054)
 日本でも大人気の女性歌手テイラー・スウィフトのヒューストン公演。今年の5月から始まった世界ツアーで、テイラー初期のカントリー調な『You Belong With Me』、日本でも有名な『We Are Never Ever Getting Back Together』等、有名曲もラインアップ。チケット:\$130~
<https://www.taylorswift.com/events/437843>

■Oct.11-14
40th Houston Italian Festival @ University of St. Thomas (3800 Montrose Blvd. Houston, TX 77006)
 毎年恒例のイタリアンフェスティバル第40回。昨年に続き『パスタ早食い競争』、『ブドウ踏み競争』、『イタリアンワインテイ

スティング』等、大人も子供も楽しめるイベントばかり。イタリア音楽やダンスも連日繰り広げられる。チケット:\$6~
<http://houstonitalianfestival.com/>

■Oct.13
The Lights Fest™ @ Houston Raceway (2525 FM 565 Baytown, TX 77523)
 ヒューストンで年に2度開催されているライトフェスティバル。参加者各自がランタンに願い事を書き夜空へ放つと、ヒューストンの夜空が多くのランタンで埋め尽くされ、とても幻想的でロマンチックな雰囲気。チケット:\$25~
<https://thelightsfest.com/event/houston-2/>

■Oct.14
Dia De Los Muertos @ Traders Village-Houston (7979 N. Eldridge Road Houston, TX 77041)
 ラテンアメリカ諸国の祝日Dia De Los Muertos (Day of the Dead/死者の日)。家族や友人が集い、故人への思いを馳せて語り合う日でメキシコでは特に盛大に祝われている。フェイスペインティングやベストコスチューム賞も設けられており、ヒューストンにいながらメキシコの祝日気分を味わえる子供も楽しめるイベント。家族で死者の仮装をして参加してみては? 入場料:無料 (パーキング\$4)
<https://tradersvillage.com/houston/events/diadelosmuertos/>

編集後記

この度、ガルフ誌編集委員長に着任致しました松澤進一です。歴史ある本誌の編集に関わらせて頂く事となり、身の引き締まる思いです。皆様、どうぞ宜しくお願い致します。

私が赴任で日本を立つ直前の週末は、熊谷で日本国内の最高気温を観測した日でした。ヒューストンの暑さを覚悟して来ましたが、通常の生活では思いのほか暑く感じる事が少なく、むしろカンファレンス会場やオフィスの寒さ対策が必要でした。しかしながら、少し気を許すと強い日差しに厳しい暑さを感じる日々です。今号が発刊される頃は、この日差しも和らいでいる事でしょう。

ガルフ誌の編集委員会は、通常、JOGMECのオフィスで行われています。翌月号の記事の構成や準備状況の確認、記事のレイアウトについて、編集委員の方々から読みやすさも考慮しながら意見が出され、予定していた記事のイベントが中止になる可能性も考慮しています。翌月号以降についても、イベントや連載の記事、告知についての計画が話し合わせ、様々なアイデアや身の回りの出来事などに基づいて記事の案が挙げられ、編集委員の方々との連携が生まれます。

編集のみならず、実際に記事を執筆頂ける方々へは、心より感謝を申し上げます。本誌は、商工会の活動や皆様のお役に立つ情報を発信していきますので、皆様、引き続きどうぞ宜しくお願い致します。



ガルフストリームは毎月15日発行です。

発行：ヒューストン日本商工会
 発行責任者：本多 之仁
 編集委員長：松澤 進一
 構成・編集：五十木希実/彦坂邦子/峯恵子
 印刷：Sel-Fast Printing Copies & Laminating (713) 782-2000